



中西貴彦さん（秩父別地区・日の出）圃場での田植えの様子

Contents

●令和2年度 第2回農事組合長会議	2	●ホクレン 岩見沢支所との情報交換会	8
●令和2年度 第3回現地研修会	3	●JA北いぶきでの新型コロナウイルス感染拡大防止対策	8
●絆 ～THE YOUTH FACE～	4	●理事会報告	9
●今年のお米づくりも田植えを終えました	5	●令和2年 共済一斉推進	10
●ブロッコリー生産組合 目揃い会・圃場巡回	5	●職員動態	10
●メロン生産組合 現地栽培講習会	6	●JAカレッジ 令和3年度 第1回学生募集	10
●メロン生産組合 市場交流会	6	●JAグループ通信	11
●メロン体験学習		●JAの予定利率変動型「年金共済」	12・13
沼田小学校児童がメロンの生育を学びます	7	●PHOTOだより	14
●令和2年度 北育ち元気塾 第3回研修会	7		

令和二年度 第二回農事組合長会議

六月十九日、本所三階大ホールにて令和二年度第二回農事組合長会議を開催しました。JA篠田組合長からの挨拶では、生産者への新型コロナウイルスの影響に関する心配とともに、どのような状況でも産地の責任として「安心・安全な農作物を消費者へ届けること」は果たしていきたい」と話されました。その他、農事組合長の皆様へ第七次地域農業振興計画に係る



秩父別地区

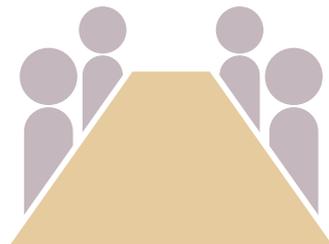
組合員意向調査の取りまとめのご協力についてお願いをしました。普及センターからは六月十五日付での水稲、秋小麦、大豆、そばについて主な品種の生育状況が報告されました。また、令和三年度からの五ヶ年計画「重点活動」の設定への協力についてお願いがありました。その後、JA各事業部より連絡事項をお伝えし、第二回農事組合長会議が終了しました。



沼田地区



妹背牛地区



令和二年度 第三回現地研修会

六月十八日から二十二日にかけて、各地区各農事組合にて第三回現地研修会を開催。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第一回・第二回が中止となり令和二年度初となる現地研修会となりました。

普及センターからは、水稻について生育調査の報告、幼穂形成期以降の水管理のポイント、収量・品質向上のためのケイ酸資材の追肥、予察に基づいた病害虫防除について解説。気象経過について今年は平成二十六年の気象と類似しており、この年は作況指数「二〇七」だったが、くず米も多かった年として、稲の成長速度に注意が必要と話されました。また、畑作について秋小麦・大豆・そばの病害虫防除等について解説されました。

その後、JAより持続化給付金の申請方法等、ケイ酸資材の引き取り日程・幹旋堆肥の取りまとめ、生産管理台帳の提出、組合員意向調査の実施について説明させて頂きました。

また、沼田地区では産地交付金

について沼田町役場から説明があり、妹背牛地区では、ふれあい農園内圃場にて農薬散布用自動飛行ドローンのデモフライトが行われ、粒剤・液剤散布が実演されました。



秩父別地区（穂栄）



沼田地区（沼田東部東）



この日、妹背牛地区ではドローンのデモフライトを行いました



妹背牛地区（妹背牛中央）

絆

～ THE YOUTH FACE ～



日裏 健二さん

妹背牛・妹背牛北農事組合

作付品目
水稻、小麦

農業を継ぐ

小学生の頃から両親の農作業の手伝いをするのが好きで、よく父と一緒に田植機やトラクターに乗っていました。そんな中、私が中学生の時に父が亡くなり、そこで私は農業を継ぐことを決意しました。

高校卒業後すぐに就農しましたが、就農後は農業に関する知識がほとんどなかった為、すごく苦労しました。

青年部活動を通して得た物

青年部活動に参加することで、地の先輩・後輩農家のほか、他JAの先輩と繋がりが、多くの青年部員と

元々の先輩・後輩農家のほか、他JAの先輩と繋がりが、多くの青年部員と

元々の先輩・後輩農家のほか、他JAの先輩と繋がりが、多くの青年部員と

元々の先輩・後輩農家のほか、他JAの先輩と繋がりが、多くの青年部員と

した。しかし、祖父や周りの農家の方々に指導をして頂いたことで、三代に続く農地を守れたこと、営農出来ることに感謝しています。

これから、規模を拡大しながら、近年続く異常気象に負けない米作りをしていきたいです。

現在、私には五人の子供たちがおり、休日や学校から帰ってきてはそれぞれが手伝いをしてくれます。手

農業を共に行っていく家族へ

現在、私には五人の子供たちがおり、休日や学校から帰ってきてはそれぞれが手伝いをしてくれます。手

現在、私には五人の子供たちがおり、休日や学校から帰ってきてはそれぞれが手伝いをしてくれます。手

現在、私には五人の子供たちがおり、休日や学校から帰ってきてはそれぞれが手伝いをしてくれます。手

現在、私には五人の子供たちがおり、休日や学校から帰ってきてはそれぞれが手伝いをしてくれます。手

最近では行きにくくなってしまいました。家族そろってのドライブです。各地の美味しい物を食べ回っています。

「農業」の外での過ごし方

最近では行きにくくなってしまいました。家族そろってのドライブです。各地の美味しい物を食べ回っています。

最近では行きにくくなってしまいました。家族そろってのドライブです。各地の美味しい物を食べ回っています。

最近では行きにくくなってしまいました。家族そろってのドライブです。各地の美味しい物を食べ回っています。

最近では行きにくくなってしまいました。家族そろってのドライブです。各地の美味しい物を食べ回っています。

最近では行きにくくなってしまいました。家族そろってのドライブです。各地の美味しい物を食べ回っています。



昨年7月の青年部妹背牛支部による焼肉祭り



今年5月の田植えの様子

今年のお米づくりも
田植えを終えました

J A北いぶき管内では四月上旬頃の水稲播種作業に始まり、五月上旬頃からは圃場の耕起・代掻きが行われました。五月中旬頃からは、徐々に田植え作業が始まり、すくすくと育った苗が次々と水田に植えられました。



宮森康彰さん（秩父別地区・北新）



谷本寿浩さん（沼田地区・沼田東部東）



熊谷 勝さん（妹背牛地区・妹背牛北）

七月八日、ブロッコリー生産組合（谷水敏和組合長）は目揃い会、並びに圃場巡回を実施しました。秩父別集出荷施設で開催した目揃い会では、谷水組合長から「久しぶりに集まることのできたので、ぜひ多くの方で情報交換を行って頂きたい」と、あいさつがありました。その後、J Aより出荷規格や品質基準の確認、規格別の市場状況について報告がありま



ブロッコリー生産組合
目揃い会・圃場巡回

した。普及センターからは、ブロッコリーの異常花蕾・生理障害について紹介。その他、収穫時の荷姿や集荷時のお願いを共有しました。

圃場巡回では、谷口修一さん（沼田地区・沼田中部）、宮西貴志さん（秩父別地区・北新）、山森聡さん（秩父別地区・日の出）の圃場を視察し、普及センター職員と交え意見交換を行いました。



谷口さん圃場にて、虫のつき方について等意見交換を行いました

メロン生産組合 現地栽培講習会



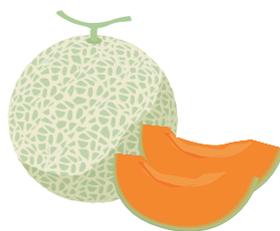
出荷前のメロンを前にさまざまな情報交換

六月九日、北いぶきメロン生産組合（松永徹組合長）は、現地栽培講習会を開催しました。松永組合長の圃場にて、整枝・摘果・ネット形成等について講習を行い、その後は、メロン生産組合副組合長の姜甲晋さん（沼田地区・沼田中部）など生産者三戸の圃場を視察。これまでの生育経過や、今後の栽培管理について情報交換を行いました。



圃場での違いについて語り合います

いては、圃場巡回時点では例年と比べ二〜三日程度の遅れが感じられるものの病害虫もみられず、順調に育っています。



メロン生産組合 市場交流会

七月四日、メロン生産組合（松永徹組合長）は令和二年度の市場交流会を開催しました。来賓に株式会社キョクイチより前田課長、武田係が出席され、普及センターからは高橋専門主任が出席されました。

はじめに、秩父別集出荷施設にて令和元年度の宅配注文の実績、令和二年度宅配注文の状況について報告されました。七月二日現在、ふるさと納税返礼品分を含む



一、七六八ケースが注文されています。その他、今後の行事予定について、環境制御の基礎について資料を基に説明されました。

圃場巡回では、荒井和也さん（深川市・一巳）、笹尾実さん（妹背牛地区・妹背牛中央）、松永徹さん（秩父別地区・北新）、姜甲晋さん（沼田地区・沼田中部）の四件の圃場を視察し、生産者皆さんで情報交換を行いました。



市場関係者と生産者が圃場で意見交換

今年度のメロンの生育状況につ



ハウス内の暑さの中、頑張って苗を植えます！



教えてもらおうと、さっそくハウスへ。三〇度を超え



辻さんが分かりやすく説明

メロン体験学習 沼田小学校児童がメロンの生育を学びます

『メロン体験学習』は、沼田町で地域参画活動を行う「農天氣の会（藤村富士子代表）」が主催し、沼田小学校児童と行う体験学習。普及センターの協力のもと平成十六年から続けられています。

六月十五日、メロンの定植体験の為、沼田小学校四年生児童十二名が辻則行さん（沼田地区・沼田東部西）の圃場を訪れました。児童のみならず定植時のポイント

をハウス内で、暑さと闘いながら一人三本ほどの苗を植えました。その後は、八月ごろ出荷予定のメロンを観察しながら、辻さんより果実ができる仕組みや皿敷き作業の大切さを教えてもらいました。

今年度の『メロン体験学習』は、八月に皿敷き作業体験、九月に収穫体験を予定しております。

令和二年度 北育ち元気塾 第三回研修会

六月二十四日、今年度の第三回研修会が開催されました。第二回研修会は中止となった為、開校式以来となる研修会となりました。

はじめに、JA北いぶき本所にて融資経済課職員を講師とし、経営とクミカンについて講義を行いました。講義終了後、深川市の営農センターへ移動し、水稻の幼穂形成期の管理ともしもち病防除について普及センターより説明がありました。

その後、複合経営の事例として、深川市でリンゴやサクランボを作られている生産者さんの圃場を視察しました。

また、今回の研修会では塾生の皆さんが取り組んでいる農業経営や地域活動を通じ感じていること、農業者として果たす役割や将来の目標について、レポートの作成が課題となりました。



サクランボの圃場を視察



稲を観察し幼穂形成に入った時期を調べました

ホクレン 岩見沢支所との 情報交換会

六月二十九日、JA北いぶきは本所三階大ホールにてホクレン岩見沢支所との情報交換会を開催しました。JA篠田組合長よりRTKなどホクレンが取り組むスマート農業の将来像について、新型コロナウイルスにより、販売への影響が心配される令和二年度の道産米への取り組み姿勢についてお聞きしたいと冒頭挨拶の中で話されました。



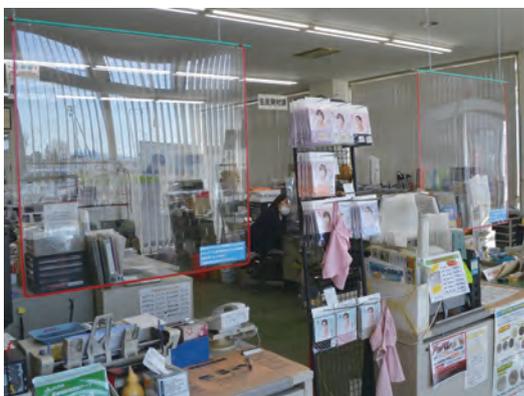
スマート農業への取組について説明頂きました



取り扱いについて、RTKシステムを中心にした内容で様々な活用の具体例が紹介されました。うるち米を巡る情勢については新型コロナウイルスの影響による業態別動向として外食・コンビニ・スーパーの各業態での売上高について紹介。また、令和二年度の米販売についてその基本的な考え方を示されました。

JA北いぶきでの 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

JA北いぶきでは新型コロナウイルスの感染拡大防止のため対策に取り組んでいます。金融店舗や購買施設店舗等の窓口では飛沫感染防止として、アクリル板の仕切りを設置し、各事務所におきましても三密（密閉・密集・密接）とならない取り組みや、熱中症対策を除いた役職員のマスク着用の推奨、消毒液を設置することで、組合員・お客様の皆様に安心してご利用して頂けるよう努めています。



妹背牛購買施設店舗



秩父別貯金共済店舗



理事会報告

第四回理事会（五月二十九日付）

【報告事項】

内部監査室

○内部監査の品質評価について

管理本部

○当面における農協行事予定について

○組合員の加入・脱退等の申し出について

○固定資産の取得・処分・主要修繕費等の支出について

○疑わしい取引の届出状況について

○令和元年度コンプライアンスプログラムに基づく取り組み状況について

○令和元年度J A財務モニタリングについて

○令和元年度自己申告書主要意見に係る回答について

○準職員の動向について

○新型コロナウイルス感染症拡大防止へ向けた対応状況等について

○マネロンガイドラインに基づくギャップ分析について

○その他

金融共済事業本部

○農業経営基盤強化資金の無利子化枠の選定について

○令和二年度農地担保評価基準額の設定について

○J A共済苦情等対応要領の一部改正について

営農販売事業本部

○令和元年度北空知広域連花卉施設 収支決算について

○令和二年度新規就農該当者について

購買施設事業本部

○令和二肥料年度 北海道肥料価格について（令和三年使用）

○購買施設事業実績検討表（四月末）について

への貸付について

○「第七次地域農業振興計画」及び「第七次農協中期経営計画」策定に向けた組合員アンケートについて

第五回理事会（六月二十九日付）

【報告事項】

管理本部

○当面における農協行事予定について

○組合員の加入・脱退等の申し出について

○固定資産の取得・処分・主要修繕費の支出について

○令和元年度主要系統連合会決算概要について

○令和元年度経営分析結果について

○実地棚卸及び棚卸資産再評価要領の一部改正について

○ホクレン包材（株）との賃貸借契約の解除について

○コンプライアンス定期報告について

○準職員の動向について

○J A北いぶき子会社等（まちづくりぬまた・北空知広域連・空知ガス）の決算資料について

○令和元年度自己申告書への対応について

○空知管内組合長等関係団体役員名簿について

○職員の退職について

○職員の本採用について

金融共済事業本部

○長期資金の貸し出し状況について

○長期共済一斉推進の実績について

営農販売事業本部

○北いぶき管内の米生産面積および出荷契約状況について

○令和二年度大豆・そばの契約状況について

○令和二年度「良質・良食味米栽培実証圃事業」申し込み状況について

購買施設事業本部

○購買施設事業実績検討表（五月末）について

【決議事項】

議案第一号

令和二年度随時監査（六月実施）の監査結果について

議案第二号

職員就業規則、並びに準職員就業規則の一部改正について

議案第三号

固定資産の修繕について

議案第四号

固定資産の修繕について

議案第五号

固定資産の改修工事について

議案第六号

信用限度超過者に対する貸付けの承認について

○信用限度八〇%を超える組合員

【協議事項】

○信用限度超過者に対する貸付けの承認について

令和二年 共済一斉推進

六月二日から各週四日間、三班（四班体制にて秩父別地区・妹背牛地区・沼田地区の組合員の皆様）に共済契約内容の説明と「ひと保障」「いえ（建物）保障」の内容充実についての提案をさせていただきました。

本年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用等の対策を行いながらの訪問となりましたが、組合員の皆さまの自宅を訪問した際にはお時間を割いていただき、訪問推進にご協力くださいましたことを心からお礼申し上げます。

共済提案につきましては、「ひと保障分野では、六十歳以上の万一を見据えた生命保障の見直しや医療保障の充実、「いえ（建物）」の保障では、近年、地震や強風被害、雪害、豪雨による水災害等、自然災害が多発しており、災害に対する「建物更生共済」をより良い保障内容となるよう提案説明をさせていただきました。また、老後の資産形成や節税に役立つ「変動金利型年金共済」、三大疾病や生活習慣病になつてしまつ

た場合に備えた「特定重度疾病共済」、身体障害に備えた「生活障害共済」等、組合員の皆さまには「ひと・いえ・くるまの総合保障」を通じ、もしものときの損害保障から生命・医療保障まで、利用者視点に立った幅広いさまざまな保障プランの説明もさせていただきました。

今後も組合員の皆さまにJAとのつながりをさらに深めていただくとともに、「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて安心な保障を提供して参ります。

組合員の皆さまへ、より充実した保障の提供を目指すとともに、「3Q訪問活動」等により、新規顧客の獲得に取組み、JA共済の事業推進基盤を将来にわたり確固たるものとするため、より一層努力して参ります。



職員動態

□退職 準職員（六月九日付）
尾崎 勉

（米穀農産事業部米穀農産課
米穀農産係）

□退職（六月三十日付）

松井 友香

（沼田支所貯金共済課貯金係）



JAへ100%就職 （令和元年度 就職希望者実績）

令和3年度 第1回学生募集 大学・短大・専門学校 高校生大歓迎

●定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満（令和2年4月1日現在）
 ●大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
 ●試験日：9月11日・12日 ●願書受付：7月1日～8月13日消印有効 ●学校見学もできます

JAグループ職員養成校

JAカレッジ 一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417 JAカレッジ （検索）

お問い合わせ 資料請求



JAグループ通信

JA北海道中央会



JAグループ北海道では、4月中旬より中止しておりました「国産花き販売会」を、6月5日(金)より感染防止対策に十分配慮した上で、札幌市北農ビル(札幌市中央区北4条西1丁目1番地)で再開いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントや式典の中止が相次いでおり、国内の花き需要は大幅に減少しています。そこで、JAグループ北海道では「花を贈って応援!みんなのよい花プロジェクト」と題して、「国産花き販売会」の実施により、国内の花き農家を応援しております。販売会は7月末までの毎週金曜日の開催を予定しております。

JAグループ職員のみならず、花が好きの方や花き農家を応援して下さる方、JAグループ北海道を応援して下さる方など、たくさんのお客様にお越しいただいております。引き続き、是非ご自宅にお花を飾り、花き農家を応援しています。



JA北海道信連



令和元年度に、JAバンクの食農教育活動として、「親子で学ぼう!あぐりキッチン教室」を全道JAの協力を受け、開催しました。その開催目的は、子どもの農業に対する理解を深め、北海道農業やJA・JAバンクのサポーター層を拡大することにあります。

先ごろ、農協観光の優績JA表彰において、当活動が地域の交流・活性化に寄与したと認められ、地域交流部門の優秀賞を受賞しました。



©よりぞう

JA共済連北海道



令和2年度に道内各市町村の消防本部へ寄贈する救急自動車が決まりました。救急自動車の寄贈は、地域社会貢献活動の一環として、昭和50年から毎年取り組んでおり、昨年度までに、延べ206台の救急自動車を道内各地の消防本部へ寄贈しております。

今年度は、上川北部消防事務組合消防本部中川消防支署(中川町)、網走地区消防組合消防本部大空消防署(大空町)、大雪消防組合消防本部美瑛消防署(美瑛町)の3か所となります。今後も行政とJAとの連携を図りながら、交通事故の防止と被害者救済への取り組みを強化してまいります。

ホクレン



ホクレンは、北海道日本ハムファイターズと共同で展開している「北海道農業応援プロジェクト」の一環として、同球団選手と道内生産者が交互にメッセージを送り合う「キャッチボールトーク」動画を制作、同プロジェクトの特設サイトに公開しました。登場しているのは、JA道青協の村田辰徳会長、JA道女性協の青山伸子会長ら生産者と、ファイターズの中島卓也、近藤健介両選手らそれぞれ5人ずつで、新型コロナウイルス対策や農作業、トレーニング内容などについて交互に語り、メールを交換し合いました。



JA北海道厚生連



新型コロナウイルスの影響で一時的に中止しておりましたが、すべての病院・クリニックにて再開しました。

一部でご利用いただけないオプション検査もございますが、感染対策の徹底を図っておりますので、安心して受診くださいますようお願いいたします。



ホームページはこちらです。
どうぞご覧ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

JAグループ 一杯修

耕そう、大地と地域の暮らし。 JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

予定利率変動型 JAの「年金共済」 **ご検討はお早めに**

このチラシの有効期限は令和3年3月31日

**安心・安全はもちろん、
少しでも有利な資金活用先を
お探しの方へ。**

金利情勢等により
お引受けできない
場合等があります。

ご契約例

女性60歳加入、65歳払込終了、70歳年金開始、10年定期年金、
年払掛金100万円、6年目以降の予定利率0.75%（最低保証予定利率）で
推移した場合

掛金累計

500万円
100万円×5回

5年後

増えます
受取差額……………2.8万円
年平均利回り…… 0.11%

502.8万円
解約返れい金

10年後

増えます
受取差額……………18.2万円
年平均利回り… 0.36%

518.2万円
解約返れい金

年金受取総額 ※70歳時の年金額

532.3万円
532,325円×10年

Q1.『いつでも解約できる(引き出せる)の?』

A.年金受取開始前であればいつでも解約できます。

ただし、上記ご契約例の場合、ご加入後3年以内の解約は元本割れしますので
ご注意ください。(3年経過後は、いつ解約されても元本割れしません。)

Q2.『途中で亡くなったらどうなるの?』

A.死亡給付金受取人に死亡給付金をお受け取りいただきます。

Q3.『掛金は一度に払い込めるの?』

A.毎年掛金をお払い込みいただく必要がございます。払込回数は

加入年齢により5～9回となります。便利な口座振替扱いがおすすめです。



	最低保証予定利率 0.75%の場合				現行予定利率 1.44%の場合			
	掛金累計 (千円)	解約返れい金 (千円)	年平均利回り	死亡時受取額 (千円)	解約返れい金 (千円)	年平均利回り	死亡時受取額 (千円)	
1年後	1,000	996	—	1,000	996	—	1,000	
2年後	2,000	1,997	—	2,000	1,997	—	2,000	
3年後	3,000	3,002	0.02%	3,002	3,002	0.02%	3,002	
4年後	4,000	4,013	0.08%	4,013	4,013	0.08%	4,013	
5年後	5,000	5,028	0.10%	5,028	5,028	0.10%	5,028	
10年後	5,000	5,182	0.36%	5,182	5,343	0.68%	5,343	

例えば、10年後にやむを得ず解約された場合

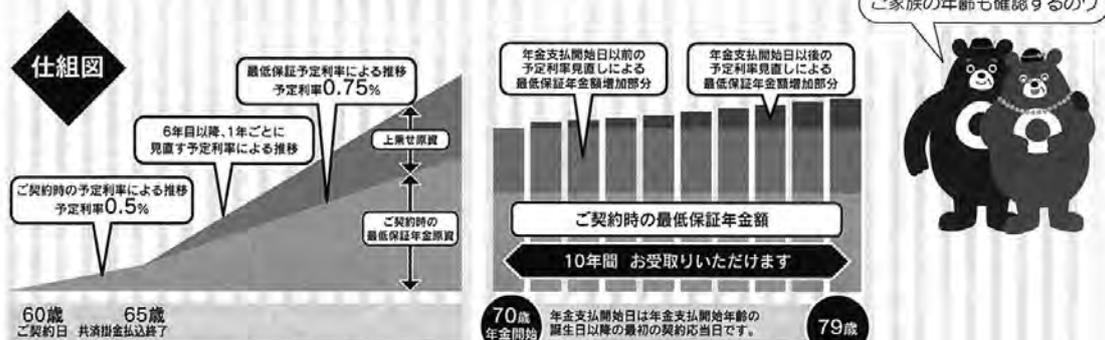
解約返れい金 5,182,000円 受取差額 182,000円 年平均利回り 0.36% となります。

解約返れい金は、加入年齢・性別・解約される時期等により変動いたします。

前述ご契約例の場合、3年経過後であれば、やむを得ず解約された場合も元本割れしません！
加入年齢が45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳、80歳の場合、上記同様、元本割れする期間は3年となります。

その他の加入年齢の場合、元本割れする期間は5～7年となります。

詳細はお近くのJAまでお気軽にお問い合わせください。



- 予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てる際に運用されるあらかじめ定められた利率のことです。この共済に適用される予定利率は、ご契約当初5年間は固定ですが、ご契約6年目以降は毎年見直されます。
- 予定利率は共済掛金積立金にかかるものであり、お支払いいただいた共済掛金全体に対するものではありません。したがって、共済掛金全体に対する利回りは予定利率よりも低くなります。
- ご契約時の予定利率は、毎年設定されます。したがってご契約期間によって適用される予定利率が異なり、最低保証年金額が変更となる場合があります。
- 共済掛金積立金とは、将来年金をお受け取りになるために、共済掛金の中から積み立てられるお金のことです。
- 年平均利回り = (解約返れい金 - 掛金累計) ÷ 掛金累計 ÷ 経過期間(年数) × 100
- 解約返れい金試算の前提とした6年目以降に適用する予定利率1.44%は現在適用されている予定利率での試算値であり、将来のお受け取りをお約束するものではありません。
- ご加入年齢・性別・払込終了年齢・年金開始年齢により、解約返れい金・年平均利回りは異なります。
- この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。

●お問い合わせの際は、このチラシをお持ちいただくか、「資金活用の年金共済」とお申し付けください。

●お問い合わせは

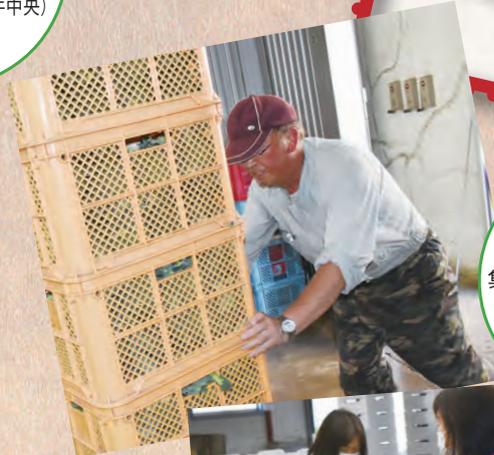
JA北いぶき
本所共済課 TEL 0164-33-2011

妹背牛支所 TEL 0164-32-2451 沼田支所 TEL 0164-35-2221

PHOTO だより



6月5日の
シトウ初出荷。
安井由美さん
(妹背牛地区・妹背牛中央)



6月19日より
ブロッコリーの
集出荷が始まりました。
山森正巳さん
(秩父別地区・日の出)



6月8日より
キュウリの出荷が
始まりました。
森秀夫さん
(秩父別地区・穂栄)



自動航行
ドローンについて
職員向けの説明会を
行いました。



7月13日、14日に
経営継続補助金申請の
受付を行いました。



6月9日、
本所にて職員向けの
AED講習会を開催。



7月2日に自動航行ドローンのデモフライトを
秩父別地区と沼田地区でも行いました。



※広報誌に掲載された写真及び記事については、JA北いぎのホームページにて使用させていただく場合がありますので、ご了承願います。

発行日 令和2年7月27日 発行元 北いぎ農業協同組合 北海道雨竜郡秩父別町1298番地の8 編集 管理本部 TEL 0164-33-2011 FAX 0164-33-3311 ホームページアドレス <http://www.ja-kitaibuki.or.jp/>